

町民の声

女子大生の人材育成に

出作 西村 浩子

「私は松前町の保育士になりたい。」「どうして?」「松前町で育つてよかったと思うから。」こんな女子大生がいます。松前町は、「衣・食・住」が完結できる町「ライフタウン」を掲げており、この学生のように、地元への愛着を持つ若者も育っています。

人口減少が進む現在、地元で就職する若者は貴重な存在です。私は大専教員として、若者、特に女子大生の人材育成と地元定着をどうすればよいか、日々考えています。

これから社会に出る学生たちと地域の色々な人が交流し、年代を超えて互いに理解が深まる機会を作れないか。外国人の子育てや生き方に触れ、自分の生き方やコミュニティの在り方

を考える場を作れないか。行政と大学が連携して女性の働き方やワーク・ライフ・バランスを考える。女子大生サミットなどが実現できないか、色々妄想は膨らみます。

生まれ育ったこの松前町で、一町民として、大学教育を活かした女性の人材育成のお手伝いができたらと思っています。

傍聴席

議会を傍聴して

大溝 西村 榮造

県議会を傍聴した時もそうであったが、全部の質問をし終わってから、それに対してまとめて回答するという形式になっており、そして又それらの質疑も応答もメモしたものを読み合うので早口になり、聞き取りにくい場合も多い。一問一答形

式してもらおうと判りやすいのではなからうか。

普段議会に対して町民の関心が薄いのか、傍聴席は数名しかおらず寂しいものだった。久し振りに議会を傍聴したが、新人議員の質疑で、自分の勉強してきたものを主張したく、質問内容にないものまで演説しだして議長にたしなめられるところもあり、議会そのものは退屈せずに聞き

入る事が出来た。新人議員、腕を磨いて頑張れ。



**第1回定例会の開催は
令和2年3月2日(月)を予定しています。
内容は当初予算の審議となり皆さんの生活にも
関連しますので、ぜひ傍聴にお越しください。**

「町民の声」をお寄せください

ご意見・ご要望などをお寄せください。

次号議会だよりの掲載の締切りは2月末です。

投書多数の場合は、委員会に掲載文を決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

300字程度で必ずお名前・ご住所・ご連絡先・ペンネーム(希望する場合は)をお書きください。

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも傍聴できます。

議会は、本会議と各常任委員会に傍聴席を設けて公開しています。

多くの皆さんの傍聴をお待ちしています。

本会議は、町ホームページでライブ中継を行っています。

また、議会終了後、

望する場合は)をお書きください。

【宛先】

〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係
◆Fax 985-4148

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。

録画配信も行っています。ご覧ください。

